

平成30年度の障害当事者部会は、4月に井坂委員・川崎委員・西野委員が新たに委員に就任し、丸野部会長、北村副部会長、辻本副部会長のもと、次のような活動等を行いました。

(1) 当事者交流会の開催

平成30年10月24日(水) 14:00~16:00

堺市産業振興センター4階 セミナー室5にて

テーマ「もしもの時の用意をしていますか?~防災について考える~」と題し、当事者交流会を開催しました。

(主なテーマの内容)

テーマの内容に沿って、以下の3つのテーマについて話し合いを行いました。

○「平成30年度上半期に起きた災害時の体験談」の主な意見

- ・平成30年6月の地震ではパニックになり自身を守る行動ができず戸惑った。
- ・台風21号では避難所に行く判断ができずにいた。
- ・作業所が停電しエレベーターが使用できず、車いす利用者が移動できなかった。

○「日常的に自身で行っている防災対策」の主な意見

- ・内服薬を切らさないように適切に通院する。
- ・地域の民生委員や近隣住民と普段から関係を持つ必要がある。
- ・緊急時にヘルプカードを提示できるようにしている。
- ・お茶や水の水分確保(食料の準備)
- ・ラジオや携帯電話の必要性。
- ・ヘルパーや支援者の連携を作っておく。

○「避難所に期待する事」の主な意見

- ・指定避難所内に障害特性に応じた福祉スペースの設置
- ・安否確認を含めた精神面でのケア
- ・ストレスの軽減に、プライバシーの配慮が必要。
- ・車いすでも利用可能なトイレの設置
- ・車いすで動ける広さの確保。

- ・情報確保（障害種別に合った情報の必要性）
- ・ある程度の温度調節が必要。

○アンケート結果より

- ・「交流会はどうでしたか？」との質問に対し、概ね良かったと回答いただくことができました。
- ・交流会を色々なテーマで年2回は開催して欲しいという意見もありました。
- ・新しく完成する堺市民会館で交流会ができれば良いと思った。
- ・各障害の理解、啓発を勧めていける交流会にしたい。

○交流会を振り返って

- ・例年参加者人数が少ないことが課題として挙がっている。開催テーマや周知方法について今後、部会内で検討していきたい。

(2) 障害者差別解消法に関する取り組み

障害者差別解消法についての勉強会を開催し、委員が実際に体験した差別事例について共有を行いました。

①平成30年7月に茅原委員を講師に障害者差別解消法の勉強会を行いました。

(委員からの意見)

- ・この法律を活かしていくためには、当事者が社会へ出て、自身が法律の趣旨を訴えていくことが必要。

②平成30年8月に「相模原事件の振り返り」を行いました。

(委員からの意見)

- ・事件から2年経過したが風化させないように振り返ることが必要。
- ・差別反対を訴えていくことはとても地味でしんどいが、続けていくことが大切。
- ・社会の変化を待っていたら時間がかかる。当事者が訴えていく必要がある。
- ・学校で普通学校と特別支援学校に分けて、社会に出て共生できるわけがない。

③平成31年1月に「障害を理由に納得のいかない対応を受けた事例」について辻本委員より事例提供があり、委員で共有しました。

(委員からの意見)

- ・少し前までは、当事者でなくヘルパーに話しかける民間事業者が多かった。現在は少しずつではあるが改善している。

- ・差別解消法には罰則がなく、軽く見られがちではないか。
- ・医療機関への受診の際も障害特性を予め伝えても対応してくれず、結局病院へ行かなくなってしまった。
- ・差別事例を改善する為、差別解消法ができた。行政の中に相談できる窓口がある。

(3) 勉強会の開催

①平成 30 年 8 月に茅原委員を講師に障害者総合支援法の勉強会を行いました。

(委員からの意見)

- ・65 歳になっても同じ事業者からサービスを受けられる共生型サービスは必要。

②平成 31 年 2 月に東基幹型包括支援センター宮下氏を講師に「65 歳からの介護保険制度への移行」について勉強会を行いました。

(委員からの意見)

- ・65 歳の制度移行については、実際になってみないと解らないところがあるが、前もって市より移行の案内があることは安心。
- ・65 歳になったとたん、自己負担金が 9300 円から 3 万 7200 円に変わるというケースもあり、とても大きな問題である。

(4) ブログについて

○茅原委員より以下の掲載がありました。

- 4 月 25 日 「今年度初定例会議」
- 5 月 23 日 「新委員自己紹介」
- 6 月 24 日 「ヘルプマークについて」
- 10 月 24 日 「当事者交流会 2018」
- 1 月 23 日 「安城市の皆さんが再訪問」
- 2 月 27 日 「65 歳問題って？」

○西野委員より

- 3 月 25 日「自己紹介」の掲載がありました。

(5) 次年度に向けての案件

- 65 歳の介護保険への制度移行に関する認識を持ってもらう取り組みについて
- 区分認定審査会の仕組みについて
- 継続的に行う防災の取り組みについて

- 成年後見制度について
- 医療費の問題について

(6) その他

- 平成 30 年 4 月 21 日 (土)
大阪市平野区自立支援協議会へ講師派遣。
(講師：丸野委員・北村委員・松本委員・川淵委員・辻本委員)
- 平成 30 年 7 月 25 日 (水)
奈良県中和圏域地域生活支援協議会の視察受け入れ
- 平成 30 年 10 月 1 日 (水)
グループホーム世話人研修会へ講師派遣。(入所者への「食」がテーマ)
(講師：川淵委員・松本委員・辻本委員・丸野委員)
- 平成 31 年 1 月 23 日 (水)
愛知県三河安城市障害者自立支援協議会の視察受け入れ